



学校だより

大岳高く多摩秩父

瑞穂町立瑞穂第二中学校

令和3年度

第4号

令和3年6月22日(火)

校長 吉田 周平

E-MAIL mizu2jh@educet.plala.or.jp

TEL 042-557-5501

FAX 042-557-6048

学習指導要領について

校長 吉田 周平

本日より、1学期の期末考査が始まりました。生徒たちも日頃の学習成果を発揮すべく集中して取り組んでいます。本年度は、新しい学習指導要領が完全実施となり、観点別学習状況の評価項目が4観点から3観点へと変更になります。また、今後の授業づくりで学校教育が大切にする事、学習指導要領とはどのようなものであるかなど・・・一部を紹介いたします。

令和3年度から

中学校新学習指導要領スタート

～「生きる力」学びの、その先へ～

新しい学習指導要領で育む三つの資質・能力と
学習評価の変更について

学習指導要領とは？

全国どこの学校でも一定の教育水準が保てるよう、文部科学省が定めている教育課程(カリキュラム)の基準です。約10年に一度改定され、学校ではこの学習指導要領を踏まえ教育課程を編成しています。

新学習指導要領で生徒たちの学びは何が変わるのか？

【何を学ぶか】だけではなく「どのように学ぶか」

も重視して授業改善をおこないます。



一つ一つの知識
が繋ががり
「分かった」
「面白い」と思え
る授業に



見通しをもっ
て、粘り強く取
り組む力が身
に付く授業に

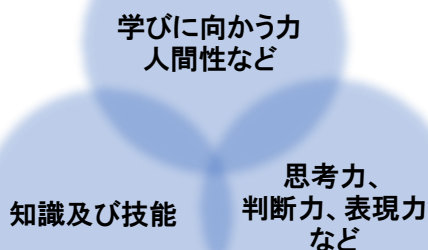
周りの人たちとも
に、考え学び、新し
い発見や豊かな発
想が生まれる授業に



三つの力をバランスよく育みます

○ 何ができるようになるか

「資質・能力の三つの柱」



評定(5・4・3・2・1)は、様々な学習活動について観点別に学習状況を評価(A・B・C)し、その観点別評価を総括したものです。



＜新学習指導要領～学習評価の変更について～＞
(これまでの4観点)

関心・意欲・態度

思考・判断・表現

技能

知識・理解

(令和3年度からの3観点)

知識・技能

思考・判断・表現

主体的に学習に取り組む態度